

会 議 録

会議録	平成28年度 第3回 長洲町教育委員会会議
招集年月日	平成28年5月26日（木）午後2時
招集場所	長洲町役場 3階第1委員会室
出席者	松本教育長、大山教育長職務代理者、木下委員、田中委員、隈部委員
欠席者	なし
職務説明責任者	藤井学校教育課長、長田生涯学習課長、松林学校教育課長補佐
会議録作成者	松林学校教育課長補佐を指名

日程番号	事件番号	事 件 内 容
第 1		議事日程について
第 2		会議録署名委員の指名について
第 3	議案第4号	社会教育関係各種委員の委嘱について (生涯学習課)
第 4	議案第5号	長洲町学校・地域連携運営委員会委員の委嘱について (生涯学習課)
第 5	議案第6号	長洲町放課後子ども教室推進事業の教育活動サポーター の委嘱について (生涯学習課)
第 6	報告第5号	生徒指導について【非公開】 (学校教育課)

【会議録】

事務局：皆さまこんにちは。只今から、第3回長洲町教育委員会会議を開催いたします。なお、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第13条第1項に基づき、会議の議事進行を教育長にお願いします。

教育長：はい、皆さまおはようございます。本日は、出席委員が定数に達しておりますので、この会議が成立することを報告します。

あらかじめ、お諮りします会議の議題は、事前に通知したとおりでよろしいでしょうか。

各教育委員：はい。

教育長：なお、日程番号第6、報告第5号は、個人情報が含まれますので、非公開としますが、よろしいでしょうか。

各教育委員：はい。

教育長：日程番号第1、議事日程について、本日1日間とします。よろしいでしょうか。

各委員：はい

教育長：日程番号第2、会議録署名委員の指名について、隈部委員を指名します。

隈部委員：はい、お受けいたします。

教育長：日程番号第 3、議案第 4 号 社会教育関係各種委員の委嘱について、説明をお願いします。

長田課長：議案第 4 号 社会教育関係各種委員の委嘱について このことについて、別紙のとおり委嘱したいので、教育委員会の承認を求める。平成 28 年 5 月 26 日提出、長洲町教育長 松本 昇です。提案理由でございます。社会教育関係各種委員の任期満了（平成 28 年 3 月 31 日）に伴い、委員を選出する必要がある。これが、この議案を提出する理由である。

（以下、別紙にて説明）

教育長：今の件について、ご質問、ご意見はございませんか。

大山委員：社会教育委員の委員長はいるのか。

長田課長：代表として、緒方さんをお願いしている。

木下委員：人選については大変難しい。6 名の定員で 4 名では少ない。しっかり活動すれば他の活動も進んでいく。社会教育委員会があつて年 3 回の報告書が出たが、話し合いは年 2・3 回で済まされている。1 年間活動して、反省し、評価があつて成果がありましたという報告が必要。教育委員会と連携を取っていくことが望ましい。ある意味、社会教育委員には負担をかけていると考えている。要覧には組織表があつて、全体を網羅することになっている。教育委員会と情報交換をしようとしたができなかった。必要であるので作り上げてほしい。これから進める、コミュニティ・スクールを支える団体なのでよろしく。

長田課長：なかなか人が見つからない。定員は 6 名なんで、委員さん方も人選をお願いします。

隈部委員：社会教育委員はどのような立場で、どのような活動をするのか。

長田課長：社会教育や社会体育の推進について協議する。

大山委員：生涯学習課が行う行事について、計画や反省について意見を求める。

長田課長：審議していただく。

木下委員：社会教育法があります。守備範囲が広い。勉強会で勉強しましょう。

大山委員：年 2・3 回の活動でとどまっている。委員が物足りないと思っているのでは。いろいろの活動に案内状は出しているのか。

長田課長：全てではないが出している。

大山委員：積極的な姿勢をするべきである。もう少し貢献していただけないかという思いがある。

教育長：それでは、この件はこれで終わります。

教育長：日程番号第 4、議案第 5 号 長洲町学校・地域連携運営委員会委員の委嘱について、説明をお願いします。

長田課長：議案第 5 号 長洲町学校・地域連携運営委員会委員の委嘱について、このことについて、別紙のとおり委嘱したいので、教育委員会の承認を求める。平成 28 年 5 月 26 日提出、長洲町教育長 松本 昇です。提案理由でございます。長洲

町学校・地域連携運営委員の任期満了（平成 28 年 3 月 31 日）により後任を選出する必要がある。これが、この議案を提出する理由である。

（以下、別紙にて説明）

教育長：今の件について、ご質問、ご意見はございませんか。

大山委員：委員会の会議の内容が物足りない。もっと議論するべきである。

長田課長：活性化の方法を考えていきたい。

田中委員：放課後教室のスタッフとして参加している。物足りない。放課後と学童の連携を進める方法を入れていきたい。

隈部委員：抱えている問題はないのか。

木下委員：運営委員会のシステムができていない。計画と活動を議論して作り上げていく。

大山委員：コミュニティ・スクールと密接な関係がある。5 月 31 日の会議に教育委員がオブザーバーとして参加してはどうか。

松本教育長：それぞれの団体の代表なので、何かのことを議論する会ではない。今年はどんなことをしますので、など出していただいて深めていきたい。

田中委員：以前出された意見「コーディネーターを学校の職員会議で紹介しては」を取り上げ、実践した。よかった。

大山委員：教育長が司会なので、意見を引き出すようにしてほしい。

教育長：案内状に 2～3 分ぐらいで意見を言ってもらうように書いておく。すでに案内状は出している。校長には私の方からお願いしておく。会の初めにそのようなことをお願いする。

教育長：それでは、この件はこれで終わります。

教育長：日程番号第 5、議案第 6 号 長洲町放課後子ども教室推進事業の教育活動サポーターの委嘱について、説明をお願いします。

藤井課長：議案第 6 号 長洲町放課後子ども教室推進事業の教育活動サポーターの委嘱について、協議方お願いします。平成 28 年 5 月 26 日提出、長洲町教育長 松本 昇です。

（以下、別紙にて説明）

教育長：今の件について、ご質問、ご意見はございませんか。

大山委員：教育サポーターとはどんな仕事か。

長田課長：安全員さんのことです。名称が変わりました。

大山委員：サポーターとコーディネーターはある程度の謝礼が出るんですね。六栄小は定員に足りていないが。

長田課長：なかなか見つからない。開講式が 6 月 10 日なので他の学校の方をお願いしている。

教育長：あと 2 名不足。

田中委員：長洲小・清里小は実施曜日が違うので応援していただくようお願いしている。なかなかいないのが現状。

木下委員：難しい問題。放課後の子どもの居場所を考える、地域に広げていく必要がある。

地域で支える組織を作り上げていかなければならない。

教育長：それでは、この件はこれで終わります。

教育長：日程番号第 6、報告第 5 号 生徒指導について、説明をお願いします。

藤井課長：報告第 5 号 生徒指導について、別紙のとおり報告します。平成 28 年 5 月 26

日提出、長洲町教育長 松本 昇です。

(以下、別紙にて説明)

教育長：今の件について、ご質問、ご意見はございませんか。

【非公開】

教育長：それでは、この件はこれで終わります。

教育長：では、これで本日の全日程を終了します。